2012, 1, 24 NO, 537

### 城郡議員団だより

Eメール info@k-shiba.jp 川西町結崎862-7 0745-43-2415 Eメールkatunori\_yosida@ybb.ne.jp 090-5257-4446 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp 0744-33-8570 (事務局)池田年夫Eメールuvkk87386@zeus.eonet.ne.jp

三宅町屛風440-5

0745-43-2661

とともに議員定数削減につ

議してほし

票の格差是正」

の

奥石氏は、「1世の、密室談合"

は消費税増税

「各会派でよく協 と求めまし

市田氏は、 これまで選挙制度改

「比例80削減」で…

11.0

22.0

67.0

議席占有率

という点で認識が共通している」れているいまの選挙制度は問題だ区のもとで民意が歪(ゆが)めら 「民主党以外の全政党が、 たって開かれてきたことにふれ、革に関する各党協議会が8回にわ

小選挙

30.08

民主 31.02

自民 38.18

2 年

月20日(金

最も別終新に案シ企

共産、 公明、

社民など

れました。 保育制度を大改悪する「子ども・保育制度を大改悪する「子ども・

法的責任をなくすものです。は、市町村を保育の実施主などと述べていますが、21制の確保」などを市町村の「 「総合こども園」に移行するとして子どもを対象とする保育所は、 -義務をうたう児童福 とりまとめ案は、 称を「総合こども園」とし、3歳以上の「幼稚園と保育所を一体化する施設の名 、言言と明記しています。「計画的な提供体質をうたう児童福祉法24条を「見直りまとめ案は、市町村の保育実施の 市町村を保育の実施主体 などを市町村の「権限と責務」 2 4 4から外し、

移行期間は「新システム」の「終行期間は「新システム」の枠外に残るれ、「新システム」の枠外に残るいては、「総合こども園」への移れました。 に残る道が開かくの移行期間はの「本格実施ので、幼稚園について、 の「本格実施」で、 はました。

株式会社の参入を容認。「株式会社や焦点となっていた「総合こども園」 株式会社や N ^

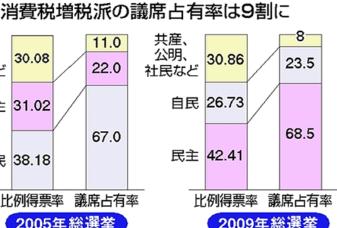
記判長 幹事長会談

Ţ

主議張機

忠義書記局長は、民主党がまとめての与野党協議への参加を各党にての与野党協議への参加を各党に保障と税の一体改革」などについ保障と税の一体改革」などについが19日、国会内で開かれ、民主が19日、国会内で開かれ、民主 が19日、国会为で見与野党の書記局長・ 幹事長会談 たけ前は談るの出合 べ密す"き室べだ ではない。と批判 い合ないのい こと重ねて主張のような協議機

挙制度改革に関する各党協議会での協議お叱りの意見もいただいた」と発言。選た。比例定数80減とはなにごとかとの制度にすべきだという意見が多く出され興石氏は、「民意が反映できる(選挙) を続けていく考えを示しました。 からも否定的な意見が相次ぎ 体改革」の与野党協議については、



た。
の密室談合だ」と述べ反対しまし議についても「消費税増税のためと批判。「一体改革」の与野党協と批判。「一体改革」の与野党協

議席占有率には小選挙区を含む。

2005年総選挙 ※2005年、09年の総選挙結果をもとに試算。

> る」(厚労省)とされています。らかにされておらず、「法案成立日預けられるのかなど、肝心の利用者負担がいくらになるの 利用者負担がいくらになるのか決定した後、通常国会に法案提出レベルの「子ども・子育て検討会の作業部会でとりまとめ、大臣・政府は、「新システム」成案を、めました。 る」(厚労省)とされてい 定 2年1月21 [等に扱 の 上 限扱をう ₩う」とし、 を学校法人 設ける <u>白</u>(土) 、株主へ、 人や社会 立のの 立後に決めい問題は明か、ので、週旬の 出会 Tを議政今 強」務月 行で官末 言で認当法

消1 国費3 に税市 増町税材 反会

し、行議のおり、行法の表が、 ました。 憲会長)が 怠見書を可決しました。 を国に求める陳情」 を国に求める陳情」 を採択したうえで、体改革による消費税増税を行わないこと』 国に送付 な に送付したことが20日、わかりないこと」を求める意見書を可決が、12月定例会で「消費税増税県の25市町村のうちの13市町 が提出した 出した「『社会保障と税の一県商工団体連合会(小玉正

企業、大資産家優遇税制の廃止・縮減を業と生活が破壊される。などをあげ、大災者に重税を強い、中小業者・国民の営実施されると景気悪化は避けられず、被実派市議会の意見書は、(消費税増税が)

(かみこあに) 村、東成瀬村の各議会です(かみこあに) 村、東成瀬村の各議会ですたね) 町、五城目町、井川町、上小阿たね) 町、五城目町、井川町、上小阿たね) 町、五城目町、井川町、上小阿たね) 町、五城目町、ボル町、藤里町、三種(かみこあに) 村、東成瀬村の各議会です。 消費税増税を行わないよう求める意求めています。 東成瀬村の各議会です。 北秋田市、男鹿市、ないよう求める意見 上小阿仁 三種 (み 横 手 凍情

## の運動をさらに展開したい」消費税増税反対の世論づくり 12年1月22日(日) 刊●月 3,400 円 曜版●月 800 円

と話しています。

### 東日本地震 の救援募金にご協力を 2号台風

【郵便振 ために、 郵便振替口座】 しん

欄送に、い る 名義は、 事を 0 いします。 いします。 かならず、 ただく場合は、 日本共産党中央委員会です。 「地震救援募金」 振替用紙の通信 9 8 4 2 2 ご協 力よろ であ

磯城郡日本共産党議員団

の導入と自治体 「脱原発・ 自然エネル の 役割」 ておられました。

いう講演 (講師・藤永のぶよ)と を先日聞きまし だらけ た、この間(6 で陸地が見

9 日 9 も国 この 前に 月 1 とを 大き 日本近海 てこなかった。 藤永先生は、 の時 事に 公表 も国民に明らかにし 対策が取 れば津波被害につい な余震があった時こ 2回大きな余震が東 1日の東日本地震の 2回目は1 1 にも福島原発は つい ツ で起きて プ れてい また2回の 対策をとっ てマスコミ L 1 て 回目は 昨 年 3 0日と い た。 61 たの た。 す。 三宅町 と自体 来るのが南海・東南海 強調されていました。 廃炉の方向にすべきだと り返さないためにも廃止、 福島原発事故を2度と繰 の原発を建設してい 東海地震と言われて 起 くらいに各地で地震 の多い日本に54 し続けています。 きています。 活断層が密集 トは1 が間違ってい 池田 年間に5 年夫 近海 ් බූ るこ 基も 次 のプ 11 cm 移 ま が に

過ごしください

ね

が

難点で

す。

まぁ

冬の

の大

です

ので、

は怠らず、

暖かくし

てお

には相当の時間

がか

かる

でも滑れ

るように

なる

うとの事ですから、

に تع 61  $\mathbf{L}$ 

だっ

帰の豆田さんに花束に! 又、衆議院3

組ん の しました。 新春のつどれで来た斑鳩・ 少し前 いホか 5 にル取 で 1) 区候 たわ!」との感想で本町の女性に「 を渡

わ

との感想。

良か

つ

メ

リカと財 日本共

結論は、

保険料基準額

なっています。

憲法第二

感動 ロとバ セレ 直 だろうと思われる程の ロナーゼ」、「ヨガが目に浮かぶ」、猫の喧嘩そり 心の底まで沁み通オープニングは八 ナ の 言!「 イオリン ゼ」 バの 演奏は  $\neg$ L タ の猫流の て仲 チェ 百人 フラ つ 産党 さん さんの協力を求めます! て 翌日、 を大きくする為に るのはア は「政府が忠誠を誓っ んぶん赤旗」 だからこそ、

しにた。平 の方 田 が参 加町 されら 想以上 援募 る大

金も 五千 して さり 余 2 全体 も ... で 十 な

議

い加 れ た 方 会田議原 員本 町

このことについても政府

大

は公表していない」

5

0万年前から)日本は え 地 な

ますし、 は今月い が日本海から北海道 今年は十八年以来の大雪 って ての 事を願うばかりで が大寒で ますので、 なります 一番寒さの厳 で 雪国にもたらし いる第一級の っぱ 今、 ね 被害の 日本列島を は続きそ おまけに 寒気 あり 出な に か て 続けて とっ んです ませんので、ごっつ限ら て手軽にはできませんし、 で れた時間の楽しみになる すが、 年中滑れるわけも有り 滑れるように ては、 いる内にそれ それでも、 場所を選ばずど スキー ます にはなるん 住む に入りま なり 者に 毎年 **D** 

け

趣味がスキー の好きな方でしたん スタイリストさんがスキー の事なんですが、 先日、 つい話が弾んでし 散髪にいった時 の私は、 担当の まい で、 れからもじっく きな楽しみ れでも寒

て ス +

を 会議員 います。 と思っ

# 護保険料値上げ

介護保険制度の仕組みが、

なってきました。

画 (平成二十四年度~ 第5期介護保険事業 計 平 明らかに

介護の社会化をめざし

成二十六年度) が て始まった介護保険制度。

国会議員のこくた恵二 発表されています。 なくてはならないものに

三八円に値上げすること。 (月) 三五三八円を 四四四 十五条には「国は、 ての生活部面につ l1 すべ て

幅な値上げ 年額で一〇八〇二円と大 です。 第 5 期 公衆衛生の向上及び 社会福祉、 社会保障及び 増進

利用見込額が約九億円増 年間と比べて、 すること。六十五 介護保険 一歳以 と明記されています。 次々に高齢者への負担 やして制度 を破綻さ

う災れっ地の

ように」

岩手

頂

ふん赤旗」を読ん私は多くの方に

計画では、

今年まで

<u>の</u>

に努めなければならな

ίÌ

勧きめた

に行きましたとにいと、二人の方

たといる

、晴らしい演奏がりんご追分」。 りんご追分」。

と聴 な素

ける

き、 奏が

まさ

思 て下

まし さり

元が左右されて、本当に嬉になる。

仲間 こん

を

3 お

人と

の

有難さ ひとと

を感じ

ま

日本

き先

切な時期

です

つ

なけ

لح

思

上 0 の保険料負担割合が二 %から | | % に増え、 せるのではなく、 んと責任を果た

国がちゃ

すことが

な 影響を与えて 削減され の調整交付金 ることが大き

の負

者に厳 負担を強 会議

が六千万 ま す。 る 吉田 田原本 います 求めら 員 容工 れ 町 て

